

PRESS RELEASE

2016年8月10日

株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、「IIJセキュアMXサービス」において、 標的型メール攻撃対策に有効な「メール無害化オプション」を提供開始

-- 添付ファイル削除、URLリンク無効化などにより
迷惑メールを無害化するクラウド型サービスを、地方自治体を中心に提供 --

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝 栄二郎、コード番号:3774 東証第一部)は、企業のメールシステムに必要なセキュリティ機能をクラウド型で提供する「IIJ セキュアMXサービス(以下、セキュアMX)」の機能を拡充し、悪意あるメールを無害化する「メール無害化オプション」を2016年10月1日より提供開始します。

<開発の背景>

メールからのマルウェア感染による個人情報流出が相次いでいることから、総務省では地方自治体に対して情報セキュリティ対策の抜本的強化を求めています。その一環として推進されている「自治体情報システム強靱性向上モデル」では、自治体間の専用ネットワーク(LGWAN^(*))とインターネット接続系のネットワークを分離することにくわえて、インターネット経由のメールをLGWANに取り込む場合には、添付ファイルの削除など、無害化されたメールのみとすることを提言しています。この自治体情報システム強靱性向上モデルへの対策に有効なサービスとして、IIJでは本オプションを開発しました。

(*)LGWAN(Local Government WAN):地方公共団体の組織内ネットワークを相互に接続し、情報共有を目的とした行政専用ネットワーク。正式名称は「総合行政ネットワーク」。

<メール無害化オプション概要>

本オプションでは、受信メールを複製し、添付ファイル付きメールやHTMLメールについては、複製したメールに対して“添付ファイルの削除”、“HTMLメールのテキスト化”、“URLリンクの無効化”を行ない、無害化したうえで、LGWAN接続系メールサーバに配送します。オリジナルメールは、お客様が用意する専用のメールボックスに配送、もしくはセキュアMXのメールボックスプラスオプションをご利用の場合は、セキュアMXのメールボックスに配送します。

■機能一覧

- 添付ファイル削除
- HTMLメールのテキスト化
- メール本文内のURLリンク無効化

■主な特徴

オリジナルメールも安全に確認可能

IIJでは、2016年3月7日付プレスリリース(※)にて発表のとおり、自治体情報システム強靱性向上モデルに対応したWeb閲覧サービス「IIJ GIOセキュアブラウジングサービス」を11月より提供開始しま

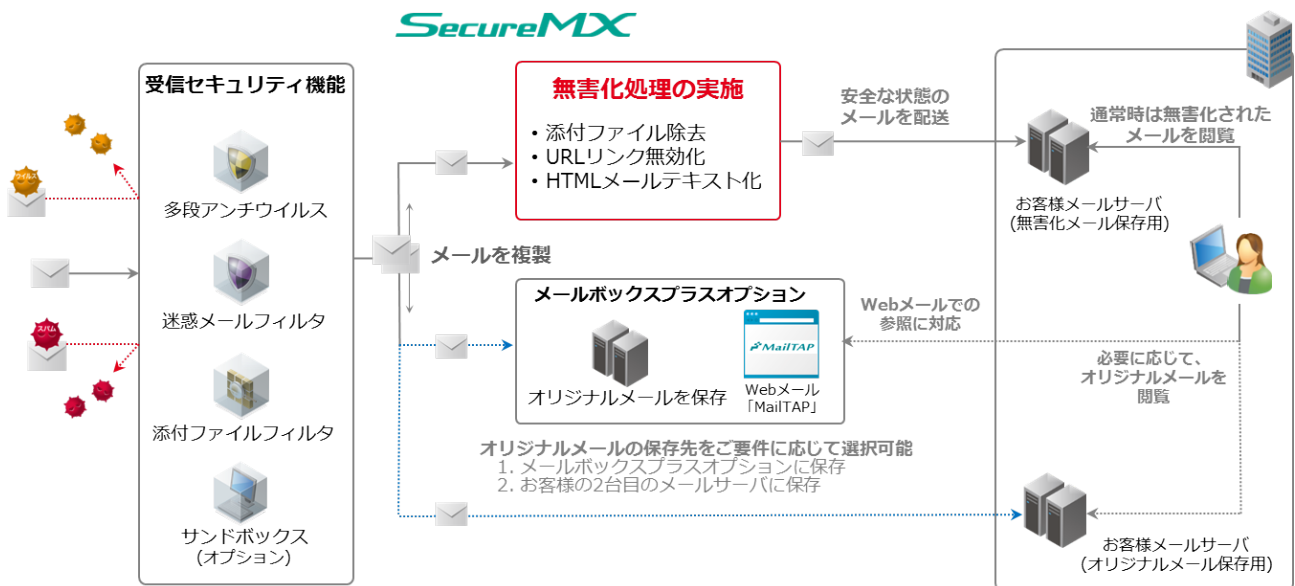
す。同サービスと組み合わせてご利用いただくことで、オリジナルメールの添付ファイルについても、ブラウザの画面情報のみが転送・表示される仕組みにより、安全に確認することが可能です。

(※) 報道発表資料の詳細は、<http://www.ijj.ad.jp/news/pressrelease/2016/0307.html> をご参照ください。

多段防御でより強固なセキュリティ対策を実現

セキュア MX の基本機能として提供される多段アンチウイルスや添付ファイルフィルタをはじめ、各種オプション機能をご利用いただくことで、より強固なセキュリティ対策を実現いたします。「サンドボックスオプション」では、安全な仮想環境で添付ファイルを実行し、その挙動により疑わしいファイルを検知します。また、メールボックスプラスオプションで利用可能な Web メール「MailTAP」では、なりすましメールへの注意喚起機能によりマルウェア感染などの被害を未然に防ぎます。標的型攻撃や情報漏えい対策に有効なセキュリティ対策をワンストップで実現いたします。

<メール無害化オプション概要図>



IIJ セキュア MX サービス メール無害化オプションは、地方自治体だけでなく、金融機関をはじめ、強固なセキュリティ対策を必要とするさまざま企業に適したサービスです。IIJ では、今後も安心安全なメールサービスを提供するべく、機能強化をすすめてまいります。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 増田、荒井

TEL: 03-5205-6310 FAX: 03-5205-6377

E-mail: press@ijj.ad.jp URL: <http://www.ijj.ad.jp/>